

R6 地域戦略人材塾



今後のご案内

※初回(5/22)のガイダンスの資料も兼用しております。
当日は、こちらのレジメの流れに沿ってご案内します。



今年度のご案内資料

【資料2】

＜募集要項＞
令和6年度

地域戦略人材塾

大正大学 地域構想研究所

令和6年2月



募集要項のダウンロードはコチラ

https://chikouken.org/activity/activity_cat02/15114/



大学運営メンバー紹介

大正大学 地域構想研究所



塾長
大正大学地域構想研究所
客員教授 小峰隆夫

※以下、大学研究所名省略



運営／Special Thanks
いつもオンラインや書類など整備してくれているstaff



運営／連絡役
副所長補佐 山本恭久



司会／ファシリテート
主任研究員 中島ゆき

ファシリテートメンバーです。後ほどご紹介します



ファシリテート
地域創生学科准教授 金子 洋二



ファシリテート
客員准教授 齋藤知明



ファシリテート
地域創生学科助教 天野浩史



ファシリテート
地域支局研究員（阿南市）鈴江省吾

参加自治体

初回(5/22)に自治体

自己紹介TIMEあります！

▶1自治体1分程度

▶1名代表で

【参加自治体さま 一覧】

- ①山形県南陽市 (Nanyo, Yamagata)
- ②山形県最上町 (Mogami, Yamagata)
- ③東京都江戸川区 (Edogawa, Tokyo)
- ④神奈川県真鶴町 (Manazuru, Kanagawa)
- ⑤長野県須坂市 (Suzaka, Nagano)
- ⑥岐阜県飛騨市 (Hida, Gifu)
- ⑦静岡県藤枝市 (Fujieda, Shizuoka)
- ⑧三重県松阪市 (Matsusaka, Mie)
- ⑨兵庫県養父市 (Yabu, Hyogo)
- ⑩和歌山県みなべ町 (Minabe, Wakayama)
- ⑪島根県益田市 (Masuda, Shimane)
- ⑫岡山県美咲町 (Misaki, Okayama)
- ⑬徳島県阿南市 (Anan, Tokushima)
- ⑭佐賀県江北町 (Kohoku, Saga)
- ⑮鹿児島県奄美市 (Amami, Kagoshima)
- ⑯鹿児島県龍郷町 (Tatsugo, Kagoshima)

⑮⑯



今後のご案内

1. 今回の2大テーマ

2. 全体スケジュールのご案内

次回ナッジのご案内

3. (①宿題 ②自治体勉強会のご案内)

今から事前準備をして欲しい回

4. 地域ブランディング(オンライン物産会)

5. 受講のための基本情報



1. 今回の2大テーマ

①

時代の変わり目といえる「今」
地方創生の先端手法の
トレンドを押さえる

②

これからの地方創生に必要な
「巻き込み力」を実践

- ブレイクアウトルーム
- ファシリテートの配置

2.全体スケジュールの案内

分野	開催時期目安			回数	テーマ	講師	開始	終了	
1 ガイダンス	5月	5/22	水	1	【開校挨拶】本年度の講義について 受講自治体交流会 人口減少時代の地域と自治体	大正大学 地域構想研究所 客員教授 小峰隆夫 (地域構想研究所 所長 片山 善博)			
2 地域政策の 先端的手法	6月	6/12	水	2	ナッジ	NPO法人PolicyGarage 代表 津田宏和	17:30 開始	19:00 終了	
		6/26	水	3	① 行動経済学とナッジ 講義 (宿題) ② 自治体活用事例 ③ 実践 (宿題WSなど)				
	7月	7/10	水	4					
	7月	7/24	水	5	地域ブランディング ① 地域資源と物産品	大正大学地域構想研究所教授／(株)ものづくり研究所代表取締役 北條 規			
	8月上旬			6	フューチャー・デザイン (財務省) ①財務省による活用事例	財務省主計局 調査課			
	8月	8/28	水	7	地域ブランディング ② 商品プレゼン会	ー (北條先生)			
	9月	9/11	水	8	自治体DX	自治体DX			
	9月	9/25	水	9	地域ブランディング ③ オンライン物産会	ー (北條先生)			
	10月	10/9	水	10	フューチャー・デザイン	京都先端科学大学・国際学術研究院・特任教授 西條辰義 岩手県矢巾町 企画財政課 課長補佐 高橋雅明			
		10/23	水	11	② 講義と実践 ③ 実践				
	11月	11/13	水	12	マーケット・デザイン	東京大学大学院経済学研究科 講師 東京大学マーケットデザインセンター(UTMD) 野田俊也			
	11月	11/27	水	13	関係人口	法政大学大学院 政策創造研究科教授 石山恒貴			
12月	12/11	水	14	① 越境学習と関係人口 ② 関係人口変遷とトレンド	大正大学地域構想研究所 主任研究員 中島ゆき				
3 先端事例地の視察	2025年1月予定			15	2024年夏ごろに視察地を決定します				
成果報告 & 交流会	2025年2月予定			16	地域構想研究所にてのリアルとオンラインの併用交流会				

テーマ別詳細
ナッジ
→次ページ～

テーマ別詳細
地域
ブラン
ディング
→次ページ～

テーマ別詳細
フュー
チャー・デ
ザイン
→次ページ～

特別講義
▶自治体DX
▶マーケット
デザイン
→次ページ～

テーマ別詳細
関係人口
→次ページ～

2.テーマ別詳細

ガイダンス

日程		開始	終了	講座名	内容	講師
5月22日	水	17:30	19:00	開講挨拶&ガイダンス 【開講講義】 地域戦略人材塾のねらいと 地域と人口をめぐる変化について	令和6年度の人材塾で取り上げるテーマをご紹介します上で、これまでの歩みを振り返り、人材塾が狙ってきたことを「共有型の地域創生」という概念を使って整理します。また、私の専門である経済学を使って、人口と地域、経済について考えます。	地域戦略人材塾 塾長 大正大学 地域構想研究所 客員教授 小峰隆夫

ナッジ

日程		開始	終了	講座名	内容	講師
6月12日	水	17:30	19:00		①講義 望ましい行動を後押しする手法として「軽くつつく」という意味を持つ行動経済学のナッジ（nudge）が、昨今、公共政策において幅広く活用され、注目を集めています。本講では、ナッジの基本的な理論や事例を学び、自治体の政策にどのように活かせるかを考えていきます。 ⇒★実践する宿題があります	NPO法人PolicyGarage 代表 津田広和
6月26日	水	17:30	19:00	行動経済学とナッジ ① 講義（宿題） ② 自治体活用事例 ③ 実践（宿題WSなど）	②自治体活用事例 全国の自治体ではナッジの実践や普及を推進する自治体ナッジ・ユニットが23チーム設立されています。実際の自治体の現場における実践や普及までの道のりについて、横浜市と草加市の方からリアルなお話を伺い、ナッジを起点にどうすれば人や組織を巻き込めるか？を考えていきます。	実践自治体ご登壇
7月10日	水	17:30	19:00		③宿題の講評含めた、実践について 皆さんから提出いただいた宿題のフィードバックをいたします！具体的な地域課題を題材として、どのようにナッジを政策に組み入れていくのか？その手順を考えていきます。 ⇒★宿題フィードバック回 ⇒★オンライン越境学習「ポリガレ勉強会へ」 （自由参加）	参加おすすめの部署 ▶市民課 ▶市民と直接かかわる部署



2.テーマ別詳細

地域ブランディング

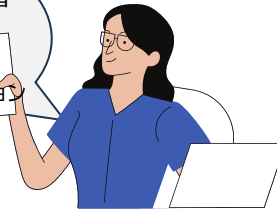
日程		開始	終了		内容	講師
7月24日	水	17:30	19:00	地域ブランディング	①地域資源と物産品（講義） コロナの影響を受けて、今までにないニューノーマルに対応した商品やサービスが誕生した。合わせてインバウンドの復活で大きく変化している。地方の特産品も同じくである。この授業では、最新の地域ブランディング手法を商品開発の視点も加えながら学んでいき、受講生が実際にその手法を自地域の物産に当てはめて実践を試みる。	大正大学地域構想研究所教授 北條 規
8月28日	水	17:30	19:00		②商品プレゼン会 初回講義までに、各自治体で一つ売り出したい物産品を選んできてもらい、初回講義をもとにどう商品のPRを考えてもらう。2回目には、各自治体から1分プレゼンをしてもらう。さらに、そのプレゼンをうけて、どの商品を購入したいと思ったか投票を行います！	
9月25日	水	17:30	19:00		③オンライン物産会 第2回目に参加自治体からの商品プレゼン後の投票結果、ランキング上位になった商品を箱詰めにして皆さんのお手元にお届けします。3回目当日は、お手元の商品を手に取り、食べたり飲んだりしながら講評会です。難しいテーマも多い当塾ですが、この回は交流を楽しんでください。	

去年の様子(去年は12/13にやりました！)



参加おすすめの部署

- ▶観光
- ▶商工
- ▶シティプロモーション



2.テーマ別詳細

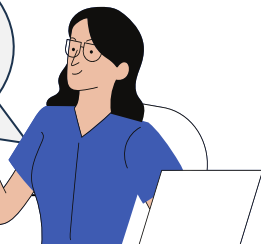
フューチャー・デザイン

日程		開始	終了	講座名	内容	講師
8月上旬	8月上旬	17:30	19:00	フューチャー・デザイン (財務省) ①財務省による活用事例 ② 講義と実践 ③ 実践	①財務省による活用事例 財務省では、財政制度等審議会での委員からの発言を受け取り組みを開始しています。この、財務省が実践した事例の特徴や具体的な取り組みを紹介しながら、フューチャー・デザインという未来志向の重要性やその方法について解説していきます。	財務省主計局
10月9日	水	17:30	19:00		②講義と実践 持続可能な自然と社会を将来世代に引き継ぐための社会制度のデザイン手法である、フューチャー・デザイン。本当に将来世代の利益のために思考し、行動するようになるための政策手法を事例を交えながら学びます。第3回で本格的に体験するために、少しでも予行練習をします。	京都先端科学大学・国際学術研究院・特任教授 西條辰義
10月23日	水	17:30	19:00		③実践 同概念を自治体としていち早く取り入れた先駆的な岩手県矢巾町様の実践事例を伺いつつ、2050年の日本に飛んで未来人になるワークを行います！ 事前に「2050年の日本はきっとこうなっているんだろうな…」ということを、全くの妄想レベルで構いませんのでご自身で事前に一度想像してみて当日の講義に参加していただく予定です。漠然としたイメージでも、具体的に浮かんだ断片的な光景でも何でも構いません。私の経験では、仕事を離れてリラックスしているときの方が想像しやすいです。これをやっておいていただけると、ワークがだいぶ面白いものになります！	岩手県矢巾町 企画財政課 課長補佐 高橋雅明



参加おすすめの部署

- ▶コミュニティ推進
- ▶市民協働など
- ワークショップや
- パブコメを反映させる部署



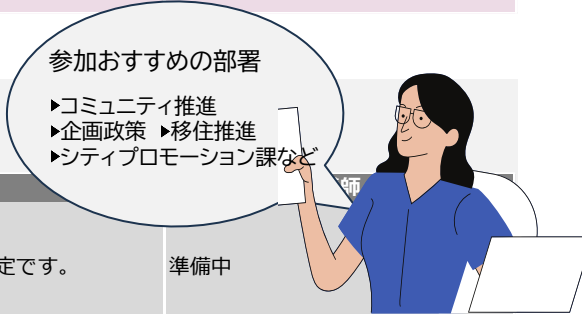
2.テーマ別詳細

関係人口

日程		開始	終了	講座名	内容	講師
11月27日	水	17:30	19:00	関係人口 ① 越境学習と関係人口 ② 関係人口変遷とトレンド	① 越境学習と関係人口 人口減少時代において、地域の「関係人口」を増やしていくという考え方が広がっている。その関係人口を増やす一つのキーワードとなるのが「越境学習」である。越境学習は、将来的に関係人口としての結びつきを持続させる可能性があります。この講義では、越境学習がどのようにして地域外からの関係人口を創出し、地域社会に新たな価値をもたらすかを掘り下げます。	法政大学大学院 政策創造研究科教授 石山恒貴
12月11日	水	17:30	19:00		② 関係人口変遷とトレンド 関係人口を政策に取り込む過程とその変遷について概説し、最新の政策トレンドを追います。最新の事例として、担い手として活躍する関係人口、副業として関与する人材、コミュニティを形成するビルダー、デジタル村民など、注目のキーワードを用いて現在のトレンドを解説します。	大正大学 講師 地域構想研究所 主任研究員 中島ゆき

特別講義

日程		開始	終了	講座名	内容	講師
9月11日 予定	9月 11日 予定	17:30	19:00	自治体DX	自治体で、実際にDXを推進させているご担当者様にご登壇いただき、実践事例をご案内予定です。	準備中
11月13日 予定	11月 13日 予定	17:30	19:00	マーケットデザイン 制度設計の科学	マーケットデザインは、数理的なモデルを分析して最適な制度を設計する、いま理論経済学で最も注目されている分野である。講義編では、マーケットデザインとはどういう学問なのか、活用することで何が達成できるのかについて紹介する。単に理論を解説するのみならず、講師のチームがこれまで取り組んできた地方自治体への社会実装事例についても紹介する。	東京大学マーケットデザインセンター(UTMD) プロジェクトマネージャー 野田俊也



2.テーマ別詳細

先進事例地の視察会について(昨年例)

2024年1月18日、19日、「地域戦略人材塾」の受講生のみなさんと、初の視察会が開催されました。視察先は長野県塩尻市。

視察会のレポートを↓↓でUPしておりますので、詳しくはHPをご覧ください。

https://chikouken.org/activity/activity_cat02/

今年度も視察会を実施いたします。ふるってご参加ください(^^)v

視察先は今年の夏ごろに決定します。



3. 次回 ナッジのご案内

行動経済学とナッジ

Day1 講義(宿題)

Day2 自治体活用事例の紹介

Day3 実践(宿題WS)など

Day1
6/12

講義

宿題あります



Day2までに提出

Day2
6/26

自治体活用事例の紹介

Day3
7/10

実践(宿題WS)など

ここで宿題のフィードバック

▶オンライン越境学習 (参加は任意)
19:00~「ポリガレ勉強会へ」

※NPO法人PolicyGarageが主宰する定期的な勉強会「ポリガレ勉強会(オンライン)」が当日にあります。日本各地の自治体職員の方が参加している自主的な勉強会に、「地域戦略人材塾」のみんなで越境学習経験として参加しましょう！という企画です。詳細はナッジの回にご案内します。

4. 今から事前準備をして欲しい回

地域ブランディング

Day1

講義

7/24

初回に、
プレゼンする商品をイメージして
講義に参加するとベストです

Day2

商品プレゼン会

8/28

1自治体3分程度、オンライン上での
プレゼンです。
↓↓ 去年の様子をご参考ください

Day3

オンライン物産会

9/25

Day2で皆さんが購入したいと
思う商品に投票します。そのラ
ンキング上位商品をお届けし、
Day3はみんなで開けて楽しむ
会です。

前回の皆さんのPRのご様子



5.受講のための 基本情報



01

▼ZOOM塾用アドレス（2024年度）

<https://us02web.zoom.us/j/89736658725>

ミーティングID: 897 3665 8725

パスコード: 0727

02

▼受講生専用ページアドレス

- ・講義の2～5日前に事前資料をUPします
- ・講義終了後、2～3日後に講義動画をUPします

<https://chikouken.org/jinzaijuku2024/>

パスワード: juku2024



03

▼各回ごとに、受講者をお知らせください

※当日グループワークを行う都合上、参加者の部署と人数を

▶講義前日の午前中までに、

▶chikouken_jinzaijuku@mail.tais.ac.jp 宛にお送りください。



今年度も1年、よろしくお願いします

楽しく、わいわいとやっていきましょう！